

ヘルスケアイノベーションコース科目関連表

到達レベル		Input	Identify	Invent	Implement	Sustainable	
		知る	学ぶ	気づく	繋ぐ	閃く	創る
ディプロマ・ポリシー	知識・理解	(コース・応用関連) ロジカルシンキング・デザインシンキング (1)					□イントロダクション 目的から手段へ、問題解決プロセス、発散・収束思考 □帰納法と演繹法 □仮説演繹法、アブダクション □フェルミ推定 □クリティカルシンキング □デザインシンキングⅠ～Ⅲ
		(専攻共通・医科学基礎) ■研究者と診断の科学 (臨床医学概論) (2)* ■人体の構造と発生 (人体形態学) (1)* ■人体の正常の生命過程 (人体機能学) (1)* ■疾患の原因・成立機序・病態と転帰 (病理病態学) (1)* ■社会・環境と医学 (社会医学) (1)* ■医科学における心と倫理 (1)*	(専攻共通・特別研究) ゼミナール (1)	(内の数字は単位数を示す。 *は開放科目を示す。			
思考・判断	・身につけた専門的知識を活用して、医科学に関する諸問題を抽出し、自らの研究課題とその研究計画を主体的に立案できる。	(コース・応用関連) リスクマネジメント・クライシスマネジメント (1)	(コース・応用関連・選) フィールド調査・理論と実践 (1)	(専攻共通・特別研究) 研究計画立案 (1)	(専攻共通・特別研究) 実験・調査 (1)	□リスクマネジメント概説 (リスク回避・対応) □災害を含めたリスク管理 □都市と交通の危機管理 □危機管理 (インフラ・病院設備) BCP、BCM □危機管理 (医用サイバーセキュリティ) □危機管理 (医療機器) □医用機器と危機管理 (ME機器) □医療政策における危機管理	
		(コース・医工学) イノベーション・レギュラトリーサイエンス (1)	□地域資源を活用したイノベーション □イノベーションはアート! □イノベーション政策 □イノベーションの今後と展開、倫理 □医療情勢 □ヒューマン・エージェント・インタラクション □イノベーションと臨床応用 □臨床現場の発想と科学研究費申請 □アートマネジメント □ビジネスイノベーション				
関心・意欲・態度	・医科学研究に対する多様な社会的要求に配慮しながら、最新の研究成果および専門知識の応用を通じた知的社会貢献ができる。	(コース・基礎) 医用工学 (1)	(コース・医工学) 医用システムデザイン工学 (1)	(コース・医工学) 医用画像工学・人工知能 (1)	(コース・医工学) 組織行動マネジメント・リーダーシップ (1)	□電気工学 □電子・光工学 □機械工学 □臨床現場からみた医療機器と活用 (画像診断機器) □臨床現場からみた医療機器と活用 (検体・生体機器)	
		□医工画像工学・人工知能 基礎・概論 1,2 □医工画像工学・人工知能 基礎・概論 3,4 □医工画像工学・人工知能 基礎・概論 5,6 □画像診断機器 (概要) □医用画像工学 (基礎・規格) □Texture解析・Radiomics □医用画像工学 臨床応用 □AI 臨床応用 (画像診断支援) □深層学習 ハンズオン	□人をつなぐ言語とコミュニケーションの大切さ □社会福祉と経済学：厚生経済学の発展史 □行動・マインド分析、ポジティブ心理学 □組織開発とファシリテーション □行動経済学・組織心理学に基づいた離職を防ぐ採用とマネジメント手法 □組織における機能的・効率的な人間関係 (企業) □コミュニケーション概論 (演習・実習) □働きながらの変身を促す人材育成 □エフェクチュエーションとセルフ・アウェアネス				
技能・表現	・医科学関連の高度に専門的な研究ないし業務を遂行できる。専門知識ならびに自他の研究成果を研究者のみならず一般人にも平明かつ論理的に説明できる。	(専攻共通・医科学基礎) 医学英語 (1)	(コース・基礎) 医療統計学・データマイニング (1)	(コース・医工学) アントレプレナーシップ (1)	(コース・応用関連・選) 病院経営学演習 (1)	□医療統計概論 □データマイニング □ビックデータ解析 □統計学実習「R」ハンズオン □AI各論・応用 □情報コミュニケーション技術と理学実習支援 □プログラミング演習	
		□知的財産 □産学官民連携プロジェクトの企画・立案・推進 □ソーシャル・イノベーション □起業 (ベンチャーに必要なスキル) □デザインシンキング マーケティング視点での製品コンセプト開発 □顧客参加型サービスとしての医療 □病院改革 (M&A)					
統合・働きかけ	・身につけた高度な専門的知識・技能や考え方を統合し、学位論文を作成することで、その成果を広く社会へ発信できる。	□Journal club (定期) □Progress report (定期) □学会発表 □学位申請 (12月末) □学位審査会 (1月末)	(専攻共通・特別研究) 論文作成・課題研究 (1)	(専攻共通・特別研究) 研究発表 (1)			
修了要件	医科学専攻に2年以上在学し、専攻の定める開設科目から30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けたうえ、修士論文に関する審査及び試験に在学中に合格すること。ただし、在学期間に関しては、審査のうえ、優れた業績をあげたと認められる者については、1年以上在学すれば足りるものとする。研究指導においては、究指導教員として本コースの指導教員の他、必要に応じて研究テーマに対応した他コースの教員も指導教員として学生の指導にあたり、個々の教員による個別指導と複数による合同指導を織り交ぜて進める。						
履修方法	専攻共通科目及び特別研究科目 18単位 (必修)、コース別科目 12単位以上 (選択科目は5科目から2単位以上を履修し、必修科目を含めて12単位以上を履修する。)、計 30単位以上 ※特別研究は論文指導を主体とする。						